

〈個人山行報告〉

有明山（信濃富士）2268m

2020年9月21日（月）晴れのち曇り～22日（火）

参加者 YN・KN・AO

（行程・記録） 20日の夜に出発して中房温泉臨時駐車場に置きバスで有明荘まで  
有明荘～登山口3～稜線～有明山～中岳～有明山～稜線～登山口2～有明荘（泊）

6:40 6:48 10:52 11:28 11:51 12:05-39 13:05 16:22 16:31

（一口感想）

9月の連休を使い数年ぶりに同級生と信州への山旅をしてきました。有明山に登るのに一番ポピュラーな有明荘からの裏参道コースにしたのですが、普通の登山道は最初だけで稜線へ出るまでは県内では見られない程ロープが多い急登やはしごが連続するコースにさすがは修験者道と感じました。中岳までで引き返し山頂でお昼にしてもと来た道を下りましたが滑りやすい木の根が多い道を無事に下山できホッとしました。僅か往復6km余なのに10時間近くかかるような難路を堪能しました。 YN

有明山は登山口登り初めから急な斜面となり、所々にロープが架けてある。これを頼りに登っていくが、木の根が張って歩きづらい。ストックをしまい、四つんばいになって登る。これが延々と頂上まで続く。11:25有明山北岳山頂に到着した。ヤッター！。この歳、この体力でこの山に登るのは無理、と思っていた。素直にうれしい。この山に導いてくれた山友に感謝！ KN

山道はほぼ「てっぺん」まで続く急斜面、急登。足元は中広い木の根の段差とロープ、ハシゴ、鎖場トラバースもありで、久々にハードな体験登山でした。

「登ろう」としたことが、「登った」に変わった。

自信を持たせてくれた山と誘ってくれた友人に感謝します。

AO







